

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援 ドリームズ・21st 徳川校		
○保護者評価実施期間	2025年2月10日 ～ 2025年2月21日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	2025年1月27日 ～ 2025年2月7日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○訪問先施設評価実施期間	2025年1月27日 ～ 2025年2月7日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	6	(回答数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問支援員はベテランの教員出身者で、授業内容や学校の方針等理解している。	訪問支援日の授業内容を事前に担任の先生と打ち合わせ、対象児童生徒の支援を行っている。	授業前後に振り返りの話し合いをするため、担任と情報交換（メール等を含め）の場を設けたい。
2	HUGシステムにより、支援内容を保護者へお知らせしている。	支援学習内容で、該当の子どもの良い点を可能な限りお知らせしている。	保護者への情報を可能な限り早くお知らせできるようにする。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援対象児童生徒への支援時間が少なく、十分な支援とまで言えない。	月3日以内という受給者証上の縛りがあり、その時間内で支援せざるを得ない。	可能であれば受給者証の支援可能日数を増やしてもらうことだが、その時間内でできるだけ支援を充実するよう心掛けている。
2			
3			